

平成25年度「木下の森」活動報告

平成25年度活動実績 植林面積合 30ha 植林本数 6,000本

通算実績 植林面積合計 268.5ha 植林総本数 56,474本

植林作業

- 平成25年4月8日～26日 ● 林班404にて15ha(3000本)の植林作業を実施。
カポール・ブキットの苗木を2000本、エンカバン・ジャントンの苗木を1000本植林。
森林局からの監督者1名とトン・ニボン村、ムントウ・タブ村からの作業員20名体制で作業を実施した。
- 平成25年5月9日～27日 ● 林班404にて12ha(2400本)の植林作業を実施。
エンカバン・ジャントンの苗木を2000本、カポール・ブキットの苗木を400本植林。
森林局から監督者1名とトン・ニボン村、ムントウ・タブ村からの作業員20名体制で作業を実施した。
- 平成25年6月10日～15日 ● 林班410にて3ha(600本)の植林作業を実施。
エンカバン・ジャントンの苗木を600本植林。
森林局から監督者1名とトン・ニボン村から作業員10名体制で作業を実施した。
合計30haとなり、当該年度植林予定分を完了した。

メンテナンス作業

- 平成25年7月～9月 ● 森林局からの監督者1名とトン・ニボン村からの作業員10名体制で既植林地域のメンテナンス作業を実施した。
- 平成25年11月9日～21日 ● 森林局からの監督者1名とトン・ニボン村からの作業員10名体制で既植林地域のメンテナンス作業と一部地域の植え替え作業を実施した。
12月7日～23日
平成26年1月18日
～2月14日

林道補修

- 植林用苗木の育成 ● 植林地内に整備した苗畑にて、村人による育苗作業を実施する。

その他

①植林用苗木の育成

- 植林地内に整備した苗畑にて、村人による育苗作業を実施した。

②成長データ測定、分析

- マレーシア・サラワク大学の協力により、植林活動地内の特定の区画にて、植栽木の成長状況の記録と、樹高と胸高直径を計測しており、2007年4月のスタート地点、2008年、2012年に植林したエリアの一部を定点測定地点としている。分析結果については、同大学からレポートを入手した。(最新:2013年11月)